

# 「梅酒で胃腸丈夫に」

## 「特区」美郷 勉強会始まる

梅酒特区に認定されている吉野川市美郷で11日夜、梅酒の製造事業者を増やす勉強会（美郷商工会主催）が始まった。

市ふるさとセンターであつた勉強会では、崇城大学（熊本市）の村上光太郎教授（薬学）が講演し、「梅酒には胃腸を丈夫にしたり血流をよくしたりする作用がある」と梅酒の健康効果を解説。「砂糖は梅と同時に入れるより、しばらく

してから入れた方が果実の成分がよく出る」と作り方のこつも紹介し、市内外の28人が耳を傾けた。

このほか、商工会の担当者が、特区では酒税法の規制が緩和され、通常の6分の1の上陸から製造できることや、美郷地区に製造場を置き、美郷産の梅を使えば誰でも製造販売できることを説明した。

勉強会は11月までに計

6回開く。次回は29日に酒の市場について学ぶ。あり、専門家を招いて梅  
問い合わせは商工会



村上教授の講演に耳を傾ける参加者—吉野川市美郷の市ふるさとセンター

〈電088  
3(4)2  
505〉。